

## 不審火多数発生！ - 西日本防災システム

2013 04

東京の主要道路環状7号線に沿った住宅街の4地域で今年2月から3月にかけて民家の火災が多発し、多くの室内に物色された痕跡が残っていたことが捜査関係者への取材でわかったようです。

一連の火災は北区、足立区、葛飾区、江戸川区の4区で14か所に上り、民家約10軒が全半焼しています、けが人も2人出ています。警視庁は、同一犯が盗みの後、放火を繰り返している可能性が高いと見て、本格捜査に乗り出したようです。

捜査関係者によりますと、最初に室内物色痕が発見されたのは、2月22日、環状7号線に近い北区、志茂の住宅街で発生した火災です。午後3時過ぎ、民家の室内に干してあった布団が燃えしました。同庁で現場を調べたところ、ガラス戸が割られ、室内のタンス類が荒らされていたそうです。

午後7時半頃までの間に半径約300メートルの地域で7か所の火災が連続発生し、民家3棟が全半焼したほか、乗用車1台が焼け、住人の夫婦が軽傷を負いました。これらの火災現場の一部でも、物色痕が見つかったそうです。

環状7号線沿いでは、足立区で3月11日に2か所、葛飾区で19日に3か所、江戸川区で21日に2か所、いずれも半径数百メートルの地域で連続的な火災が発生し、複数の民家でガラス戸が割れるなど、侵入された形跡があったそうです。火災前後の時間帯に、周辺で空き巣被害があったことなども一致しているようです。

**戸締り注意！と火の用心！をお願いします！**



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

